

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・効果検証（吉富町）

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
1	感染症拡大防止のためのマスク等購入事業	①感染症拡大防止のためマスク等を購入する。 ②不織布マスク、防護服及び窓ロカウンター飛沫感染防止アクリル板等 ③積算根拠 不織布マスク:75円×30,000枚×1.1+諸経費25,000円=2,500,000円、50円×40,000枚×1.1+諸経費14,132円=2,214,132円 防護服:2,745.6円×100枚×1.1=302,016円、 アクリル板パネル材料費:71,073円、 消毒液:678,000円、マスク町民配布時消耗品:94,779円 ④マスク:町民、医療機関、介護施設、子育て施設等 防護服:医療機関	R2.4	R2.6	5,581,079	5,581,079	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク 70,000枚 4,714,132円 ・防護服 100枚 302,016円 ・パーティーション 71,073円 ・消毒液等 477,768円 ・その他事務用品等 16,090円 	マスクは全戸配布を行い、町民の感染症感染拡大の防止に繋がった。その他については庁舎内や公共の施設における感染症対策に役立て、働く職員や来庁する方の感染予防に繋がりと、安全確保を行うことができた。	
2	非接触型赤外線体温計購入事業	①小中学校等の登校時及び施設訪問時の検温のため、非接触型赤外線体温計を購入する。新型コロナウイルス感染の恐れがある人の早期発見により感染拡大を防ぐ。 ②非接触型赤外線体温計の購入経費 ③本体(5,000円×66個×1.1+諸経費11,880円=374,880円)+電池代(15,035円)=389,915円 ④小、中学校等町内公共施設	R2.4	R2.6	389,915	389,915	非接触型体温計 66個 374,880円 電池代 15,035円	各公共施設や小中学校に非接触型体温計を配置することで、新型コロナウイルスに感染したおそれのある人の早期発見に努めた。なお、陽性疑いがあることにより入庁等を断ったケースはなかった。	
3	コロナ感染期の避難所運営資材整備事業	①間もなく出水期に突入し、避難所運営時には感染拡大防止に係る配慮が必要となる。避難所での3密を防ぐための資材を整備する。 ②避難所間仕切りパーティーション ③積算根拠 パーティーション:29,000円×30台×1.1=957,000円 ④町内避難所	R2.4	R2.5	957,000	957,000	ワンタッチパーティーション 30台 957,000円	台風や大雨があり、避難者を迎えることになったが、陽性が疑われる者の他、体調不良者等の休憩所として使用し、避難所での3密の回避や感染拡大防止に役立てた。また、ワクチン接種時にも、具合が悪くなった方の対応場所として使用した。	
4	空気清浄機整備事業	①薄型・軽量で移動可能なパーティションタイプの高性能空気清浄機を人が密集しやすい公共施設(庁舎会議室等)に整備することで、施設利用者の感染予防を図る。 ②空気清浄機10台の整備費 ③174,000円×6台×1.1=1,148,400円 142,800円×1台=142,800円、38,750円×2台=77,500円 15,700円×1台=15,700円 ④町内公共施設	R2.5	R2.12	6,328,900	1,384,000	空気清浄機 50台 6,328,900円 ※計画に記載外の小学校等の施設分も含む。	公共施設において、使用頻度の多い部屋や密になりやすい部屋に空気清浄機を導入し、小まめな換気と併せて運用することで、利用者の感染予防に役立った。	
5	感染症拡大防止のための消毒液等購入事業	①感染症拡大防止のため消毒液等を購入する。 ②消毒液等の消耗品及び備品購入費 ③アルコール消毒液 1,800円×100本×1.1=198,000円 弱酸性次亜塩素酸水 8,800円×1.1×70箱=677,600円 スプレーボトル 510円×1.1×200本=112,200円 ④吉富町役場	R2.4	R2.12	153,560	153,560	次亜塩素酸ナトリウム水溶液配布用容器代金 153,560円 ※消毒液購入費は1番に合算	高齢者・身障者298人、一般729人に次亜塩素酸ナトリウムの配布を行い、感染拡大防止に繋がることができた。	

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
6	ハイクロソフト水生成装置購入事業	①学校や社会教育施設の児童や一般利用者が多い施設にハイクロソフト水生成装置を整備することで、衛生管理を徹底し、感染予防対策が図られる。 ②ハイクロソフト水生成装置3台及び専用添加液14箱 (内訳:保育園、小学校、フォーユー会館各1台) ③生成装置:335,000円×3台×1.1=1,105,500円 添加液:((10,000円×12箱)+(10,500円×2箱))×1.1=155,100円 ④吉富保育園、吉富小学校、吉富フォーユー会館	R2.5	R2.6	1,272,150	1,260,600		ハイクロソフト水生成装置 3台 1,105,500円 専用添加液 15箱 166,650円	保育園、小学校、フォーユー会館の調理場等にハイクロソフト水生成装置を配置し、タオル等の殺菌を小まめに行ったことから、施設内での感染拡大を防ぐことができた。
7	図書室安全・安心確保事業	①学校や文化施設内にある図書室の蔵書については、貸出もを行っているため、ウイルス除去等を目的とした図書消毒機を整備することで、感染予防対策が図られる。 ②図書消毒機(6冊用)2台の整備費 (内訳:フォーユー会館1台、小学校1台) ③1,005,000円×2台×1.1=2,211,000円 ④吉富小学校、吉富フォーユー会館	R2.5	R2.9	2,211,000	2,211,000		図書消毒機(フォーユー会館、小学校各1台) 2,211,000円	図書は人の手が多く触れるものであるため、図書消毒機でこまめな消毒を行うことで感染リスクを抑えることができた。
8	ごみ袋供給事業	①ステイホームを行うことにより、家庭にいる時間が長くなっている。外食等も控え、家庭における生ごみ等、ごみの排出量が増えている。このため、住民生活の支援としてごみ袋を無償配布する。 ②ごみ袋購入経費 ③203円×1巻×3,040世帯×1.1=678,832円 ④全世帯	R2.5	R2.5	1,353,198	678,832		各世帯1巻のゴミ袋の配布×2回 678,832円(1回目が交付金を充当)	ステイホームで家庭にいる時間が長く、ゴミの排出量も増えていたことから、3,040世帯に配布を行うことで、住民の生活を支援することができた。
9	広報よしみコロナ特集臨時号発行事業	①広報よしみコロナ特集臨時号を全戸に配布し、コロナとの共生におけるお役立ち情報等をお知らせする。感染拡大防止に寄与する。 ②広報よしみコロナ特集臨時号 ③積算根拠 75円×3,000世帯×1.1=247,500円 ④全戸配布(約3,000世帯)	R2.5	R2.5	247,500	247,500		広報よしみ臨時号の発行(20P) 247,500円	感染予防やマスクの作り方、家でできるエクササイズ、町のコロナ政策等、コロナ禍で役立つ情報を幅広く掲載することで、感染拡大における注意喚起や安心して生活するための手助けを行うことができた。
10	吉富町事業者応援給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げの落ち込んだ事業者のうち、国、県の給付金等の対象とならない事業者への支援を行い事業継続の一助とする。 ②事業者への給付金最大20万円 ③対象見込事業者数 20事業所×200千円=4,000千円 ④町内対象事業所	R2.5	R3.3	1,055,614	1,055,614		事業者応援給付金 6件 1,055,614円	本町には地元密着型の小規模事業者が複数あり、国や県の給付金の対象とはならない。応援給付金を支給することで事業継続の支援をし、町の活性化に繋がった。
11	吉富エールスタンプラリー事業	①新型コロナウイルス感染症で売り上げが落ち込んだ事業所支援のため、まちづくり会社が実施するスタンプラリー事業を広報や景品費用の助成等により支援することで消費を喚起し、加盟店の資金確保やリピーター率の向上を図る。 ②スタンプラリーに要する印刷物及び景品代 ③広報用チラシ、ポスター費用50千円、景品費用5千円分エールチケット×6名/回・月×5ヶ月=150千円、計200千円 ④まちづくり会社(株)ソクローネ吉富	R2.5	R2.9	200,000	200,000		吉富エールスタンプラリー助成金 200,000円	まちづくり会社が発行するエールスタンプラリー事業に対し助成を行うことで、消費を促し、加盟店の資金確保等に役立った。

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
12	プレミアム商品券発行助成事業	①新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済の回復及び町民への生活支援を図るため、商工会が行うプレミアム付き地域商品券の発行をプレミアム率の引き上げ(10%→30%)により支援する。また商品券1セット(13枚綴り)のうち1枚(千円分)を飲食業、理美容、小売業種限定券とすることで、町内事業者に偏りなく資金が循環する仕組みとする。 ②商品券プレミアム率30%のうち20%相当額(ただし商工会が受ける県補助金の額により町負担割合が変動する場合有) ③商品券販売額面100,000千円×20%=20,000千円 ④吉富町商工会	R2.8	R3.2	19,944,461	19,944,461	プレミアム商品券発行事業等助成金 19,944,461円	プレミアム商品券の利用はスーパー等に偏りがちであるが、1枚を飲食や理美容、小売業種に限定したことで、コロナ感染症で影響を受けている町内事業所に資金が循環する仕組みづくりを行った。	
13	水道料金減免に係る水道事業補助事業	①各家庭の経済的な影響を鑑み、町民の生活並びに経済活動を支援するため全契約者の水道料基本料金を3か月間減免する。 ②水道事業会計に繰り出し、基本料金の減免に係る費用 ③水道料基本料金減免金額 3月分 8,391件 12,929千円 水道料金システム改修委託料 275千円 ④水道契約者	R2.5	R2.7	13,204,760	13,204,000	減免金額 8,391件 12,929,760円 システム改修費 275,000円	水道料基本料金を減免することで、コロナ感染症で経済的な不安を抱える各家庭を支援することができた。	
14	出産育児応援特例給付金給付事業	①4/28以降に生まれた新生児は国の特別定額給付金で対象とならなかったため、4/28から3/31までの間に生まれた新生児1人あたり10万円の給付金を給付する。 ②新生児へ給付する給付金 ③給付金額 100千円×(出生者・出生予定者42人)=4,200千円 通信運搬費 5,040円 ④R02.04.28～R03.03.31に生まれた新生児	R2.10	R3.3	4,105,040	4,105,040	給付金 41名分 4,100,000円 切手代 5,040円	国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた新生児に対し、10万円の給付金を行うことで、同世代での不平等の解消に努めた。	
15	ホームページリニューアル事業	①町のサイト全般のデザインを刷新することで、町民を含めた閲覧者に対して分かりやすい・見やすいホームページを目指す。国・県・町からのコロナ感染症に関する確かな情報発信の迅速化を図る。 ②コロナ関連を含む緊急画面・各サイトのトップメニューなどのデザイン及びシステムの再設定に関する費用 ③デザイン構築、システム再設定費用2,000千円 ④吉富町役場	R2.11	R3.3	1,936,000	1,936,000	リニューアル業務委託料 1,936,000円	ホームページをリニューアルすることで、コロナ感染症に関する吉富町の最新情報を迅速に、わかりやすく発信することができた。	
16	入札契約関連事務電子化事業	①入札や入札参加資格登録申請受付から契約に関する一連の手続を電子化し人手を介さないようにすることで、直接庁舎に関係者が集う機会を減らし、感染拡大の予防を図る。 ②システム導入に関する費用及び事務経費 ③システム導入費 3,584,790円 発注者、受注者研修費 685,300円 その他事務経費 36,300円 ④入札、契約関係事業者	R2.11	R3.3	4,306,390	4,306,000	システム導入委託料 3,465,000円 電子入札コアシステム使用料 119,790円 その他ソフト使用料等 721,600円	従来の入札は業者が広範囲の市町村から集まり、対面において行っていたが、システムを導入することで電子上で入札処理ができるようになったため、感染リスクの軽減に繋がった。	
17	サーモグラフィー設置事業	①入口にサーモグラフィーを設置することで、来庁者の健康状態を確認し、庁舎内における感染拡大の予防を図る。 ②サーモグラフィー2カ所及び情報確認用端末の整備 ③サーモグラフィー 340,000円×1台×1.1=374,000円 確認用端末(PC) 75,560円×1台×1.1=83,116円 ディスプレイ 58,273円×1台分×1.1=64,100円 ④吉富町役場庁舎	R2.11	R2.12	521,216	521,000	サーモグラフィカメラ 374,000円 サーモグラフィ用パソコン 83,116円 ディスプレイ 64,100円	人の出入りが激しい玄関口にサーモグラフィーを設置し、体温に異常がある者の早期発見に役立てた。また、来庁者にはサーモグラフィに加えて非接触型体温計による体温チェックも行うことで、厳格な感染症の拡大防止にも繋がった。	

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
18	ウェブ会議対応事業	①新しい生活様式への対応として、一つの場に集まらなくても会議を実施できるWeb会議の環境を構築し、人の集まりを減らし、感染拡大の予防を図る。 ②インターネット接続が可能なWeb会議用の端末及びWebカメラ、マイクを整備する。 ③PC 78,350円×5台×1.1=430,925円 高機能Webカメラ 36,182円×2台×1.1=79,600円 Webカメラ 2,199円×3台=6,597円 ヘッドホン 2,999円×4台=11,996円 2,549円×1台=2,549円 マイクスピーカー 10,691円×3台=32,073円 ④吉富町役場庁舎	R2.11	R3.2	523,342	523,342	Web会議用パソコン 5台 430,925円 Web会議用パソコンヘッドホン 5個、スピーカー 3台 46,618円 Webカメラ 5台 45,799円	コロナ禍になり、今まで出張として外出していた研修や説明会のほとんどがウェブでの開催に変わったこともあり、Web用のパソコンを導入したことは事務の円滑化にも役立った。また、集まらなくとも研修等を受けることが定着したため、今まで以上に情報収集やコミュニケーションの場が広がった。	
19	コンビニ・スマホ収納導入事業	①コンビニ収納、スマホ収納を導入することにより、支払いのための庁舎内外での接触機会を減らし、の3密を回避し、コロナウィルス感染拡大防止を図る。 ②収納システム改修費用、テスト用納付書印刷費 ③・システム改修費 2,387千円 ・テスト用納付書印刷費 41千円 (18.4円×2,000枚×1.1=40,480円) ・システム改修費(水道事業)1,430千円 ・" (下水道事業)1,815千円 ④町公共料金納入者	R2.9	R3.3	5,672,018	5,672,018	収納システム改修委託料 (一般会計、水道会計、 下水道会計)5,632,000 円 納付書印刷代 40,018 円	口座振込以外の納付方法は現金を持参し、役場に来てもらう方法が主流だったが、コンビニ収納やスマホ収納を導入したことで庁舎内外の現金のやり取りの機会を減らすことができ、3密の回避にも繋がった。	
20	私立等保育園・放課後児童クラブ応援給付金給付事業	①感染リスクの高い環境で仕事に従事する保育士及び学童支援員に応援金を支給し、子育て支援を充実させる。 ②緊急事態宣言期間、業務に従事した日数に応じた給付金の支給 ③20,000円×39人(10日以上出勤者) 10,000円×11人(10日未満出勤者) ④緊急事態宣言期間中に業務に従事した職員	R2.7	R2.7	890,000	890,000	応援給付金 保育所3園、学童1か所 890,000円	保育所や学童は感染リスクが高く、働く保育士や学童支援員は通常業務に加えてコロナ対策も行わねばならず、業務量も増えていることを踏まえ、感謝の意味も込めて、応援給付金を支給し、子育て支援の充実を図った。	
21	町産業活性化に係る特産品開発事業	①町内事業所の既存商品のブラッシュアップ、事業所間のコラボレーション、一次・二次産業の連携等を促進することで新たな特産品を開発し、コロナ禍の影響を受けた町産業の底上げを図る。 ②専門家サポート、商品の試作、PR費用など ③特産品開発事業委託費 2,530千円 ④町内の農水産商工事業者	R2.10	R3.3	2,528,680	2,528,680	特産品開発事業委託料 2,528,680円	コロナ禍の中で、町内事業所が連携し、町産業の底上げを図ることを目的に特産品の開発事業を委託した。特産品については試行錯誤が必要であるため、次年度以降も継続予定である。	
22	地域の元気創造及び新しい生活様式浸透のための打上花火事業	①外出自粛やイベント中止などで減退した地域の活気を取り戻すとともに、三密を避けた新しい生活様式に則り、自宅から楽しむための花火大会を実施する実行委員会に対し助成金を交付し、事業の着実かつ円滑な実施を図る。 ②花火打上委託費、警備員費、消耗品費など ③実行委員会への助成金 1,000千円 ④吉富町商工会(実行委員会事務局)	R2.7	R2.8	1,000,000	1,000,000	花火大会助成金 1,000,000円	商工会による花火大会が8月に開催をされ、地域の活気を取り戻すきっかけとして、盛り上がった。	

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
23	吉富中学校生徒等給食費助成事業	①子育て世代への経済支援策として、吉富中学校に在籍する生徒及び町内に住所を有する中学生の保護者に対し、2か月分の給食費助成を行う。 ②令和2年6月～8月分のうち、2か月分の中学校給食費(月額上限6,000円) ③・吉富中学校149名(町内者136名、町外者13名) 149名×6,000円×2か月=1,788,000円 ・区域外中学生4名 4名×6,000円×2か月=48,000円 ・私立中学生10名 10名×6,000円×2か月=120,000円 ④・吉富中学校に在籍する生徒の保護者(豊前市在住者を除く) ・町内に住所を有し、私立中学校又は区域外就学により町外の中学校に在籍する生徒の保護者	R2.6	R2.9	1,783,140	1,783,140		給食費助成金 151名 1,783,140円	豊前市と連携をし、中学生の給食費を2か月助成を行ったことで、コロナ感染症で経済的に不安を抱える子育て世帯の援助に役立て、子供の健全な成長に寄与することができた。
24	GIGAスクール端末導入事業	①国が推進するGIGAスクール構想に係る、1人1台PC端末の実現及び家庭における端末を活用した学習環境の整備 ②パソコン購入費のうち、国からの定額補助(45,000/台)への上乘せ分及び3人に1台の未整備分・教員分等として追加購入する端末費用、環境設定費用、Wifi環境のない家庭に貸し出すモバイルルータ導入費用 ③追加購入端末費用 単価 90,706円×61台=5,533,066円 上乘せ分単価 49,697円×261台=12,970,917円 モバイルルータ導入費用 (10,500円×100台×1.1)－960,000円(国費)=195,000円 搬入費及び環境設定費1式 4,511,017円 ④吉富小学校	R2.12	R3.3	35,882,000	23,177,000		タブレットパソコン購入費 322台 34,760,000円(うち、交付金対象23,015,000円) ルータ購入費 100台 1,122,000円(うち、交付金対象162,000円) ※国庫補助事業	GIGAスクール構想の環境整備を行うことで、休校等の措置が取られる中でも児童や生徒が学校とのつながりを持ち、平等に勉強の機会を持つための準備を整えることができた。
25	特別給付金給付事業	①家計への支援を行うため、町内在住者1人あたり2万円の給付金を世帯主に給付する。 ②町内在住者1人あたり2万円を、世帯主へ給付する。 ③給付金額 20千円×6,800人分=136,000千円、事務費1,790千円(需用費221千円、役務費744千円、委託料825千円) 合計137,790千円 ④町内在住の世帯主	R2.11	R3.3	135,423,138	116,748,137		応援給付金 6,708名 134,160,000円 システム改修費 467,500円 その他事務費 795,638円	全町民(1名は返還)に渡すことができ、家計への支援や、町内経済の活性化等に役立てた。
26	避難所増設に伴う資機材整備事業	①コロナ禍においては、災害時の分散避難が求められる。そのため避難所の増設が必要なため、避難生活のための環境整備が十分でない避難所における必要な備品等を整備する。 ②増設する避難所に情報収集のためのテレビやスポットクーラーを整備する費用 ③スポットクーラー 85,000円×1.1×14台=1,309,000円 電気工事費 300,000円 テレビ 75,237円×3台×1.1=248,282円 アンテナ、配線工事費 390,500円 備品(テレビ台等) 14,000円×1.1×3台=46,200円 12,000円×1.1×1台=13,200円 ④増設する屋内避難所	R2.11	R3.3	2,061,082	2,061,082		スポットクーラー 14台 1,309,000円 テレビ 7台 307,682円 アンテナ、配線工事 3 箇所 444,400円	災害時の分散避難を行うにあたり、避難所としての環境が十分ではなかった体育館、武道館、ひだまり(住民福祉センター)の環境整備を行うことができ、コロナ対策ができた。実際に、台風時には、フォーユー会館だけでなく、ひだまりでも避難者を受け入れた。また、スポットクーラーはワクチン接種等でも活用をした。
					合計	249,531,183	212,519,000		